

報道機関 各位

岐阜大学教育学部附属小中学校
p4cの本場ハワイの教員が来日
日本教員によるp4cの授業公開と日米教員交流 開催
～児童生徒が主体的に考えるには～

岐阜大学教育学部附属小中学校では、対話の一つの方策である「p4c(子どもの哲学)」を取り入れた授業を、社会科を中心として実践研究を進めてきました。今回、日本とハワイの教員交流の一環として、p4c を研究しているハワイの大学教員・教職員が本校を訪問されます。そして、本校の「p4c」を取り入れた社会科・道徳などの公開授業を通して、日米教員の交流会を行います。

いろいろな教育現場で、多くの教育研究者が子どもたちとの「対話」を楽しんでいます。また、現在、新学習指導要領の改訂に向けて多くの議論がなされる中で、文部科学省からは「民主的で持続可能な社会の創り手」「当事者意識を持って、自分の意見を形成し、対話と合意ができる」というキーワードも示されています。

今回の日米教員交流では、子どもたちと教員とが対話を楽しむ中で、日米の教育のスタイルの「ちがいを味わいながら、豊かな学びにつなげていきたいと考えております。

つきましては、当日の取材についてよろしくお取りはからい願います。

記

日時:令和8年6月25日(木)8:45～12:20

○オープニングセレモニー

8:45～9:25

本校の9年生が代表してハワイの教員方をおもてなし。

○授業公開

9:35～10:20/25(2時間目) 1年2組、1年3組、5年2組

10:35～11:20/25(3時間目) 4年3組、8年2組、9年3組

道徳、学活、社会科の授業をハワイ教員が視察。

○日米教員交流 Teacher's p4c

11:25～12:20

日米の文化的背景、教育カリキュラム、p4c 指導アプローチ、教員の経験値の「ちがいを共有し、今後の指導方法に活かすための対話を行う。

場所:〒500-8482 岐阜市加納大手町 74 番地

岐阜大学教育学部附属小中学校 各教室

以上

本件は「ぎふのミ・ライ・エ」構想のうち下記を推進するものです。



「ぎふのミ・ライ・エ」構想:

https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu_miraie.html



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。

MAKE NEW STANDARDS.

東海国立
大学機構



東海国立大学機構 HP: <https://www.thers.ac.jp/>

問い合わせ先

岐阜大学教育学部附属小中学校 本件担当:岡田 春香
〒500-8482 岐阜県岐阜市加納大手町 74 番地
TEL: 058-271-3545 FAX: 058-271-1816
E-mail: fushochu@gifu-u.ac.jp

Press Release

■p4cとは

Philosophy for Children の略

子どもたちが対話を通じて思考力を深める教育実践。日本では、「子どものための哲学」、「探究の対話」と訳される。

1970年代にアメリカのマシュー・リップマンが原型をつくり、世界中に広がっていった。

マシュー・リップマンに師事したハワイ大学のトーマス・ジャクソンがハワイの風土や文化に根差したハワイスタイルのp4cとして、「p4cハワイ」を生み出し、発展させる。

小文字の「p」で表記されるのは、アカデミックな哲学とは異なり、子どもたちが不思議に思う気持ち「wonder」を「問い」に対話を通し、探究していくため。

p4cの授業の原則は、子どもたちが車座になって、まずは自分たちで話したい「問い」を設定し、その後は対話によって自分たちなりの真理、答えにたどり着けるように考えを巡らせ合うというスタイルの授業である。

■本校のp4cのあゆみ

本校では、これまでp4cハワイの理念や手法を学び、次の6つの視点を社会科の学習カリキュラムに組み込みながら研究、実践を行ってきた。

- ①Curriculum&Gatekeeping 何を教え、教えないか
- ②Relevance 自分との関連性、切実感
- ③Engagement 主体的に学び、自ら関わろうとする
- ④Cultural Studies 当たり前を問い直し、批判的に読み解く視点
- ⑤Consensus・Dissensus 合意・不合意 違いや葛藤を対話の契機にする
- ⑥Caring Democracy 他者をケアすることを社会の中心に据える民主主義のあり方

現在は、社会科の学習活動だけでなく、「主体的・対話的な深い学び」を具現化する手法の1つとして、道徳、学活、どう生きる科(総合的な学習の時間)、各教科の中で実践を行っている。また、教室空間そのものが民主的な空間であることを子どもたちに学ばせたいと考えている。